

	野市小校長室便り 第5号 R8. 9. 1 の い ち 文責:江口 千穂	● 学校教育目標 笑顔と「ありがとう」があふれる学校 ● こんな児童にしたい ◆ 思いや考えを表現する子 ◆ 自分や友だちを大切にする子 ◆ あきらめないでがんばる子 
---	---	---

2学期がスタートしました！

保護者の皆様、地域の皆様、健やかに夏休みを過ごされましたでしょうか。8月28日の始業式には、元気な子どもたちの声が学校に戻ってまいりました。日焼けした笑顔、一回り大きくなった姿に接し、教職員一同、大きな喜びを感じております。夏季休業中、皆様には温かい見守りとご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

さて、その始業式では、子どもたちに最近の災害のニュースに触れながら、命の尊さと防災についてお話をいたしました。近年、各地で甚大な被害をもたらしている地震や豪雨は、決して他人事ではありません。こうした困難な状況を鑑み、2学期を迎えるにあたって、次の二つのことを子供たちと約束しました。

1. 「自分の命を自分で守る」・・・災害はいつ起こるか分かりません。日頃の避難訓練を自分事として捉え、安全への意識を高めていくことの大切さを伝えました。
2. 「支え合う・助け合う」・・・被災地でのボランティア活動などの例を挙げ、苦しいときこそ優しく声をかけ合い、協力して乗り越える心について話しました。

2学期は、夏まつり、社会見学、音楽会、宿泊学習、修学旅行、そして学習発表会と、多くの行事が控えております。これらの活動を通じて、子どもたちが互いに支え合い、困難を乗り越える喜びを実感できるよう、指導に当たってまいります。かけがえない「宝物」である子どもたちの命と安全を第一に考え、実り多い2学期にしていきたいと考えております。保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、引き続き本校の教育活動へのご理解と温かなご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。



学年集会の様子

各学年の集会では、2学期の行事予定や頑張してほしいことが分かりやすく工夫して伝えられ、真剣な眼差しで耳を傾ける姿が見られました。4月からの成長には目を見張るものがあり、どの学年も整然とした態度で参加できていました。また、学年が上がるにつれて整列の仕方や話を聞く姿勢が高まり、それぞれの学年らしい成長の跡を強く実感しました！！2学期の子どもたちのさらなる成長が楽しみです。

2年生の様子



4年生の様子



5年生の様子

